

NPO法人対人援助・スピリチュアルケア研究会の

対人援助研究所で学びませんか

— 対人援助特論（前期） — 聴講生募集（1名）

＜医療・福祉・教育の臨床現場に生かせる研究者の育成＞

隔3週開講

土曜日 12:30～18:40 × 7日

・社会人受講 大歓迎です。看護師/医師/ソーシャルワーカーが学んでいます。

【村田クラスの紹介】 講師紹介：村田久行 京都府生まれ

1985年 神戸大学大学院文化科学研究科博士課程単位取得修了
(東海大学 / 京都ノートルダム女子大学教授を経て)

現在 NPO法人対人援助・スピリチュアルケア研究会 理事 / 対人援助研究所講師

専攻 対人援助論、スピリチュアルケア研究、福祉原理、哲学

著書 『改訂増補 ケアの思想と対人援助』（1998年）、『援助者の援助』（2010年）川島書店、
『現象学看護—せん妄』（2014年）日本評論社、『記述現象学を学ぶ』（2017年）川島書店

論文 「終末期がん患者のスピリチュアルペインとそのケア」：『緩和医療学』

「臨床に活かすスピリチュアルケアの実際 1～7」：『ターミナルケア』 他多数

講演 「がん患者のせん妄へのスピリチュアルケア」第38回日本死の臨床研究会教育講演 等

対人援助特論（前期）		募集要項
回(日程) 講義題目	内 容	
1(4/6) 人間学①	・ケア(Care)である人間/ケアの現象学	・対象：対人援助特論の科目等履修生 修了者
2(4/27) 人間学②	・デカルト：方法の4規則、精神・物体の二元論	・対人援助特論聴講生 定員：1名
3(5/18) 対人援助論	・対人援助論：援助とは何か—苦しみの構造— —キユアとケアの概念対比 ・業務と援助	・会場：Zoomでのオンライン研修
4(6/8) 研究方法論	・サーヴェイとフィールドワーク (量的研究と質的研究) ・現象学的アプローチ ・研究設計と方法論を学ぶ (現象学的方法論：記述現象学)	・受講料：50,000円
5(6/29) ケアの専門職性について	・雰囲気とコミュニケーションの研究 (4つの態度、共にいる、傾聴、共感、問いかけ) ・体験の意味の解明 ・事例でみる認知症ケア関係性の解明	・資料請求と受講申込書の受付： 2024年3月18日(月) ～3月21日(木)
6(7/20) 日常のさまざまな場面の苦しみと援助	・日常の社会事象や事件にみられる苦しみの 解明と援助を研究として取り上げ、その 研究設計を学ぶ	聴講申込はホームページより聴講申込 フォームにご記入ください。難しい場 合は必要事項をご記入の上、聴講申込 書を事務局にメールで請求して下さ い。
7(8/3) 最終レポート課題	・まとめと発表	※送付先 E-mail： entry@sp-c.org
	(2024年度)	〒603-8151 京都市北区小山下総町 41 番地 7 特定非営利活動法人 対人援助・スピリチュアルケア研究会 対人援助研究所 宛